

▼ Winner's Voice ▼

Congratulations! 4Aで合格者続々!

司法試験合格

中村講師との
合格者
インタビュー
P06・P07



富田 興太郎 さん

合格実績 2015年司法試験
出身校 中央大学法科大学院 (卒業)
受講歴 ■ 既修者本科生 (現 4A 基礎講座パック)
■ 司法試験 4A 論文過去問分析講義

どうすれば受講生が合格できるか、
真剣に考えてくれる先生です!

中村先生の講義は、①司法試験等に合格するために必要な能力を②徹底的に鍛えまくる内容となっています。合格するためには何が必要かという点からカリキュラムが組まれており、合格につながることに特化して学習することができました。私は大学2年生の時、法律の知識がほとんどない状態で中村先生の講座を受講したのですが、先生は常に平易な言葉で分かりやすく講義して下さるので、初学者の私も最後まで無理なく基礎講座を受講することができました。先生の講座では、すべての問題を4Aという方法で解いていくため、科目横断的に法律問題の解き方が身につく、短期間で飛躍的に実力を伸ばすことができます。また、質問にはいつも丁寧に答えてくださり、私自身がどうしたら合格できるかをきちんと考えてくれました。どうしても短期間で合格したい、非効率的な勉強で時間を無駄にしないという方には、中村先生の講義を強くオススメします。

司法試験合格

中村講師との
合格者
インタビュー
P08・P09



T.K. さん

合格実績 2015年司法試験 (2014年予備試験合格)
出身校 成蹊大学法科大学院 (卒業)
受講歴 ■ 4A 基礎講座
■ 司法試験 4A 論文過去問分析講義

従来の予備校にはなかった「問題の
解き方を教えてくれる」画期的な内容!

私は、約20年勉強してきた超ベテランで、一定水準以上の知識はありましたが、その知識が本試験に全くフィットしていない状態でした。私には、知識を必要最小限の範囲に絞り込みかつその知識の使い方を教えてくれる講座が必要でした。以前受講した他校の講座では、分厚いテキストが配布され、単に沢山の網羅的な知識を教えられるにすぎませんでした。この点、2013年から新しく始まった4A基礎講座は、中村講師が全て一人で責任をもって各科目2冊ずつのテキスト(4A論文解法パターンテキスト及び4A条解テキスト)を作成し(知識が真に必要な最小限の範囲に絞られている)、これに基づいて試験問題の解き方を教えてくれるという画期的な内容であり、この講座以外に選択の余地はありませんでした。司法試験 4A 論文過去問分析講義も同様のコンセプトで、難解な過去問をズバズバ斬っていきます。予備試験合格後はコレしかやっていません。

司法試験合格



西村 佳祐 さん

合格実績 2015年司法試験
出身校 中央大学法科大学院 (卒業)
受講歴 ■ 既修者本科生 (現 4A 基礎講座パック)

4Aはアウトプットだけでなく
インプットにも役立つ!

中村講師の講義の特徴といえば、やはり4Aだと思います。4Aは具体的な事案処理の方法論といわれることが多いので、アウトプットを連想される方が多いかと思います。しかし、言われてみれば当たり前のことなのですが、アウトプットとインプットは表裏の関係にあるので、アウトプットの際の頭の使い方は、インプットの際にも使えるのです。現在の司法試験系の問題は具体的な事案につき妥当な結論を導く、あるいは当事者として説得的な主張をすることが求められます。その際には、具体的な事案に結び付けられた知識でなければ使い物になりません。そこで、判例や基本書を読んでも、最終的にそれがどの当事者のどのような主張につながるのかということ意識する必要があります。これは、まさに4Aそのものです。したがって、4Aさえマスターしてしまえば、あとは自分の力で司法試験まですべてを戦い抜くことができると私は考えます。

司法試験合格



A.H. さん

合格実績 2015年司法試験
出身校 首都大学東京法科大学院 (卒業)
受講歴 ■ 予備・法科併願入門総合本科生Plus
(現 4A 基礎講座パック)

司法試験に必要なのは
知識だけではない!

司法試験に合格するために忘れてはならないのは、当たり前のことですが“設問に答える”ということです。設問を一字一句きちんと読んで何を問われているのかを把握するのはもちろんですが、問題文の中には必ずヒントとなる事実が組み込まれています。つまり、長い事例問題は出題者による誘導となっているのです。このヒントを見逃さないことで、自然と出題者の意図に沿った答案を作成することができます。合格に必要なのは知識だけではなく、出題者からの問いに素直に答えるという意識が合否を分けると私は考えています。

司法試験合格



N.Y. さん

合格実績 2015年司法試験 (2014年予備試験合格)
出身校 東京大学 (卒業)
受講歴 ■ 4A 基礎講座
■ 司法試験 4A 論文過去問分析講義

4Aは全ての問題に通ずる方法論!

実際に中村先生の講義を受講して感じたことは4Aという方法論を通じた問題分析が非常に優れているという印象でした。大学や他の予備校の講義では、問題ごとに「ここはダメ」と指摘することはあっても、すべての問題に普遍的な解法を伝授してくれることはほとんどないので、新たな問題に出会った時にどうすればよいのか分からなくなってしまいます。しかし中村先生は4Aというすべての問題に通ずる方法論から論文の書き方を教えてくださるので、これを身につけていくにつれ、未知の問題に出会っても混乱せずに問題と向き合えるようになりました。また、いたずらに上位合格レベルを提示して煽るのではなく、最低限司法試験の合格に必要なポイントを示して下さるので、難しい問題でも「このくらいなら自分にもできるから合格を狙えるな」という考え方で取り組めるようになりました。結果、自信を持って本番の試験に臨める状態にまで引き上げてもらえました。

司法試験合格



池本 一広 さん

合格実績 2015年司法試験
出身校 中央大学法科大学院 (卒業)
受講歴 ■ 既修者本科生 (現 4A 基礎講座パック)

自分オリジナルの
技術を身につけられます!

司法試験に合格するためには、本試験現場で合格ラインを見極め、その上で合格ラインを超えていくという技術が必要です。ですが、本試験の合格ラインは採点実感や再現答案からすぐに分かるものではありません。中村講師は、講義でこの合格ラインをはっきり教えてくれます。ですので、講師が教えてくれる合格ラインを意識して過去問を繰り返し解くことによって、「ぎりぎりまで受かる人ってこういうこと書きそうだよね」と本試験でイメージする技術を身につけることができます。中村講師が技術について教えてくれるのは合格ラインについてだけではなく、条文への効率的なあてはめ方、問題文の事実から法律構成のヒントを見つける方法などたくさんありました。さらに、司法試験の勉強は取っつきにくく、勉強期間も長くなるため、勉強方法で悩んだり、調子が上がらなくて困ってしまうことがよくあると思います。中村先生は、困ったことがあった時なんでも相談にのってくれました。先生との距離が近い点もおすすめです。

まだまだ合格者続々!

2015年 司法試験合格者に聞きました!

4A基礎講座/4A論文過去問分析講義で
よかったところは?



司法試験 4A 論文過去問分析講義の教材が素晴らしい。特に、合格及第点の水準を意識して解説されたのが参考になった。【A.N.さん】



4A基礎講座で配布される「4A論文解法パターンテキスト」の「講師作成答案例」が素晴らしいです。【T.N.さん】



中村講師の講義でよかったところは、問題文を読んで考えるプロセスが示されているところです。他の講義では、基本的に論点解説に終始するものが多いので…【T.K.さん】

2015年 予備試験

合格者の声

次ページへ
GO!

法科大学院入試

合格者の声

次ページへ
GO!

CONTENTS

合格者の声

- 合格者メッセージ P01
- 合格体験記 P04
- 中村講師×2015年合格者対談 P06

法曹の魅力・試験ガイド

- 法曹の魅力と仕事 P10
- 司法試験ガイド P10

4A (4段階アルゴリズム) とは

SPECIAL TOPICS

- 中村講師から受験生へのメッセージ P12
- 司法試験はなぜ難しいのか? P14
- 最短・確実な勉強法=4A (アルゴリズム) P16
- 4A基礎講座 講義イメージ P18
- 4A基礎講座 教材イメージ P20

受講料一覧

- 受講料一覧 P42
- お得な割引制度 P43

コースガイド

- 最短合格カリキュラム P22
- 中村講師のコース選択ガイド P24
- 4A基礎講座 [4A入門講義・4A論文解法パターン講義・4A条解講義] P26
- 4A実践答練 [基礎答練・応用答練] P28
- 司法/予備試験 4A論文過去問分析講義 P30
- 短答過去問解法分析講義 P32

学習メディア・フォロー制度

豊富な学習メディア

- 通学メディア P34
- 通信メディア P35

安心のフォロー制度

- 安心のフォロー制度 P36
- フォロー制度・割引制度 早わかり表 P38

日程表・受講料

日程表

- 4A入門講義 P40
- 4A論文解法パターン講義 P40
- 4A条解講義 P41
- 4A実践答練 P41

- 教育訓練給付制度 (一般) P44
- TAC申込規約 P45
- 申込方法・教育ローン P46
- 申込書記入上の注意・記入例 P46
- 通信メディア郵送専用申込書 P47
- 校舎マップ P48
- 書籍案内 P49
- 無料講座説明会・無料体験入学 巻末

▼ Winner's Voice ▼

Congratulations! 4Aで合格者続々！

合格者の声

予備試験合格

在学中合格

論文
33位合格！

口述
1位合格！



N.S. さん

合格実績 2015年予備試験
出身校 神戸大学法科大学院 (在学中)
受講歴 4A基礎講座
司法試験 4A論文過去問分析講義

確実に合格ラインを超える
「視点」を教えてくださいました！

いかにして確実に合格するか、という視点で勉強することを中村先生に教えてもらったと思っています。上位を目指せば、届かなくても下位では合格できる、という世にあふれる言論に対する反論がとても説得的です。上位を目指すために必要なことと、確実に合格するために必要なことは全く異なる。そのため、合格するために最低限必要な点を取れるように、加点を狙う余地があるところでもいかにして確実に混乱を防ぐか、いかにして書きにくい状況を防ぐか、といったスタンスで説明してくださいました。私はそれがとても納得できたので、それを信じて、確実に矛盾しない考え方、書き方をしているうちに、新しい発見がありました。問題が複雑になればなるほど、周りが勝手に失敗してくれるので、いつも通りやっているだけで上位に食い込んでいました。先生はこのことも分かった上で、いかにして確実に合格ラインを超えるか、という視点での指導を貫いているのだと思います。

予備試験合格

合格体験記
P04



M.O. さん

合格実績 2015年予備試験
出身校 東京大学法学部 (卒業)
受講歴 4A基礎講座

丁寧かつ踏み込んだ答案指導によって
見えてくる、自らの答案の問題点！

私は、予備校の講義はもっぱらインターネットで受講していたこともあり、自分の答案を見てアドバイスをもらうという経験をしてきませんでした。そして、巷にある司法試験・予備試験の合格体験記には、「友達と自主ゼミを組んだ」「先生に答案を見もらった」という記述があふれていて、それをできない不安感がありました。しかし、中村先生の個別指導サービスの一環である「個別答案指導 P37」を受けるとその不安感は払拭されました。中村先生は、是々非々で答案の良いところは褒め悪いところはしっかり注意してくださいるので、とても信頼感がありました。また内容面だけではなく、「自分の字は汚すぎて読んでもらえないのでは」「こんな書き方をしたら特定答案とみなされてしまうのでは」といった形式面での些末な不安にも真摯に答えてくださるので、精神的に本当に楽になりました。

予備試験合格

在学中合格

合格
体験記
P05



K.Y. さん

合格実績 2015年予備試験
出身校 一橋大学法科大学院 (在学中)
受講歴 予備・法科併願入門総合本科生Plus (現4A基礎講座パック)

条文を用いて法的な文章を書くという
ことの具体的なイメージが掴めました。

私が中村先生の講義を選択した理由は、法律科目7科目を一貫した方法論で学ぶことができるという点に非常に魅力を感じたからです。法律の学習を開始した当初、あまりの学習範囲の広さに心が折れそうになり、各科目毎にいわゆる論点を覚えていくという学習方法では到底試験に受かることはできないと思いました。中村先生の講義は、4Aという方法論に基づき徹底的に条文に依拠しながら法律科目全てに対応できる思考方法を教えてくださいましたので、記憶すべきこととその場で頭を使って考えるべきことを明確に区別することができるようになり、その後の法律学習の効率を飛躍的に高めることができました。

予備試験合格



J.I. さん

合格実績 2015年予備試験
出身校 早稲田大学法学部 (卒業)
受講歴 4A基礎講座

答えではなく「九九」の部分を
指導してくれる、それが4A！

中学校での数学の話になりますが、例えば、図形の問題などにおいては、いくら知識を暗記していても、補助線を引くなどといった「何かしらの工夫」をしないと問題は解けなかったと思います。法律の学習においても同様で、いくら知識をインプットしても「何かしらの工夫」をしなければ問題を解けるようにはならず、他の予備校のいわゆる「数をこなす」論文対策では、問題を解けるようにはなりません。そんな中、この「何かしらの工夫」を容易に伝授してくれたのが4A基礎講座でした。掛け算で例えると、他の予備校は数をこなす掛け算の「答え」を暗記するだけなのに対し、中村先生の講義は、いわゆる計算の過程、「九九」に当たる部分を指導してくれます。答えを暗記していなくても九九を知っていれば問題が解けることと同じです。

予備試験合格

在学中合格



T.N. さん

合格実績 2015年予備試験
出身校 東京大学文学部 (在学中)
受講歴 4A基礎講座

合格の要素が凝縮されたテキスト！

4A基礎講座で使用する「4A論文解法パターンテキスト」には各科目30問前後の論文式問題が掲載されています。他の予備校の論文講座や市販の問題集と比較すれば問題数は少ないものの、本試験で出題可能性の高い分野に絞った問題のみ取り扱っており、これを繰り返し解くことで予備試験合格レベルに到達することができます。問題数の少なさをゆえに相対的に一つ一つの問題の理解度が高まり、効率のよい反復学習が可能になります。また今年の予備試験論文式試験では民法、商法、刑事訴訟法等でこの「4A論文解法パターンテキスト」に掲載された問題と類似した問題が出題されたため、私はこのテキストのおかげで難問に取り組むことができ、当該科目はすべてA評価を得ることができました。したがって「4A論文解法パターンテキスト」が合格に直結したと言てよいと思います。

法科大学院合格



K.T. さん

合格実績 同志社大学法科大学院 既修者コース (全額免除)
出身校 神戸大学法科大学院 既修者コース
受講歴 4A論文解法パターン講義

中村先生は本試験への
自信をつけさせてくれる！

私は他の予備校でインプット講義等を受講していましたが、そこで学習した内容は基本的なものや典型的な問題ばかりでした。しかし、法科大学院や予備試験で実際に出題される問題のもっと現場思考を求められるものです。自分の持っている知識を本試験でどのように使えばいいのかが分からず、いわゆる論証等をいくら暗記しても、なかなか良い結果が得られませんでした。しかし、中村先生は、常に受験生、しかもあまり知識がない人が問題を解くことを前提に、問題文と六法のみを使って講義を展開されます。これは、私がこれまでに受けてきた講義のように、解けないのはインプット不足が原因であると結論付けて説明されるようなものではなく、問題文の一言一句に注目し、そこから書くべきことを説明してくれるので知識不足で不必要に自信を失うことがありません。さらに、各問題でどこまでが合格レベルで、どこからが加点自由なのかを教えてくださいましたので、無理をすることなく合格点をとる力と加点をとる力を身につけることができます。

法科大学院合格！



H.I. さん

合格実績 甲南大学法科大学院 既修者コース (全額免除)
受講歴 4A基礎講座
司法試験 4A論文過去問分析講義

4Aは初心者でも一気に
合格レベルまで引き上げてくれる！

教育サービスに払うお金の対価は時間です。私は理系のため、受講するまでは司法試験系の論文答案を一度も書いたことがないような状態でした。また社会人のため、確保可能な勉強時間はかなり限られています。そんな中いかに効率よく司法試験に合格するか(=時間を買うか)という点が最重要ポイントであったため、過去問・アウトプット中心で合格への最短経路を模索する中村先生の4A基礎講座が経験的にも目的に合っていると感じ、受講を決めました。客観的に見ると、4A基礎講座は競合する講座の中では格安な価格設定かと思います。にもかかわらず、Webによる回数無制限の質問フォロー制度や個別カウンセリングといった付加サービス、さらに最新の予備試験等をつかった補助教材も追加で提供されるなど、中村先生のサービス精神は素晴らしいと思います。もちろん、講義内容も4Aというフレームワークをベースに、私のような初心者を一気に一定レベルにまで引き上げてもらえる満足いく内容で、本当にお買い得だと思います。

法科大学院合格



I.F. さん

合格実績 難関法科大学院 (全額免除)
出身校 山梨学院大学法学部 (在学中)
受講歴 4A基礎講座

中村講師は、合格をゴールに見据え合格に
不要なものを排除してくれるプロフェッショナル！

TACが提供している無料動画^{※1}の中で、一般的に必要なとされる教材と4A基礎講座で使用するテキストを比べた動画がありますが、その動画を見たとき愕然としました。一般的に必要なとされる教材の量が多すぎるということです。それに比べて、4A基礎講座で使用するテキストの少なさに驚きました。もちろん一部の天才の方はあの量の教材の内容を身に付けることができるのだと思いますが、一般人がもののできる量ではありません。4A基礎講座の教材は、圧倒的に量が少ないのですが、合格に必要な力を養うには十分なテキストでした。量が少なくても繰り返し繰り返し解き続けることで確実に力になっていきます。司法試験系の試験は、何年かけても受からない方がいる一方、大学在学中に合格できる方もいることから、知識の絶対量が必要な試験でないことも明らかです。司法試験に合格するためには、基本書を読む、判例をおさえるなどやったほうがいいと言われることは無限にあります。中村先生は、そうした無限にあることから真にやるべきこと・合格のために必要なことだけを厳選して指導くれるプロフェッショナルでした。

※1 TAC司法試験 youtube公式チャンネル youtube TAC司法試験 検索

合格者の声

4Aの合格教材

4A基礎講座では、問題演習用の「4A論文解法パターンテキスト」と、
条文単位で短答・論文式試験合格に必要な知識を網羅した「4A条解テキスト」の

～2種類の革新的テキスト～

2種類のテキストを配付・使用します。

1 4A条解テキスト

「4A論文解法パターン講義 P26」では論文式問題を解くために必要な限度で参照し、
「4A条解講義 P27」では全体を網羅的に説明します。

初学者段階から本試験1分前まで使い倒せる、非常にコンパクトなテキスト！

どのテキストよりもコンパクトにできました！
その差一目瞭然!! これだけの教材で合格へ導きます！

論文対策で即戦力となる知識を中心に、短答合格に必要な知識まで完全網羅しました。
機能性と実践性と網羅性とを兼ね備えた、読みやすい条文単位のテキストです。

TAC/Wセミナー

これまでの受験指導

●条文

条文を掲載しながら、
類書の数分の一の薄さ
に収めました。何度も
繰り返し使えます！

●要件・効果

憲法ですら、知識を要件・効果の形できっちり整理しています。ここまで徹底して全科目を要件・効果の体系で整理している教材は、4A条解テキストだけです。

●解釈

解釈問題（論点）を条文の文言に位置づけて整理し、論文答案にそのまま書けるコンパクトで実践的な解釈（論証）も示しています。

●判例

膨大な判例知識を、本試験合格に必要な内容に徹底的に絞って掲載しています。判旨の重要部分には下線を引いてポイントを掴みやすいようにしています。

●POINT

「4A」における判例の“技”の使い方を示しています。

第13条 □ □ □

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

前段（個人の尊重）

- 趣旨 憲法における究極目的である個人（尊重）主義を宣言した。
- 未成年者 = 「尊重される」べき「個人」として未成年者 **解釈**
→自己加害防止のためのパターンリズムに基づく規制（未成年者の人権の＜対立利益＞）

3 個人として尊「重」≤ 個人の尊「厳」（24条2項）

後段（幸福追求権～公共の福祉）

- 性質
 - 包括性：13条後段は、15条以下の全ての人権を含む。
イ 補充性：15条以下で保障されなくても、13条後段で保障しうる。
⇒13条後段の検討は後回し。
 - 自己実現の価値はあるが、自己統治の価値は乏しい。

2 要件

- 「生命、自由及び幸福追求に対する」 **解釈**
→A：人格的生存に不可欠な利益に限定（人格的利益説） ∴人権のインフレ化防止
→B：全ての自由（一般的行為自由説） ∴個人の尊重（前段）、補充性（上記1イ）

※Aに当たれば、Aを含むBにも当然当たるので、争いなし →解釈なしでもOK
※Aに当たらないときに、Bにより13条後段で保障しなければ、憲法上の問題にすることは難しい（補充性：上記1イ）。
→例外的に、両説おさえる必要あり。

判例

ア 包括的人格権

（ア） とらわれの聴衆事件 [最判昭63.12.20]

<事案> 市営地下鉄の列車内での商業宣伝放送につき、通勤客が差止・損害賠償を請求した。

<結論> 一般乗客にそれ程の嫌悪感を与えるものではないなどの事情の下では違法性がない。

● **POINT** 閉所で見たくないものを見ない・聞きたくないものを聞かない自由の法的構成。

→心の静穏を乱されない利益は、広義のプライバシー（伊藤補足意見）・人格権に含まれる。

→消極的情報受領権＝情報受領しない権利（cf. 21条1項後段：22ウ）とも構成できる。

条文から読み取れる知識は、徹底的に、条文に基づいて説明しています。

「4A論文解法パターン講義・テキスト」とのリンクもバッチリ！

他の知識とのリンク・相互関係も明示しています。

知識そのものだけでなく、論文・短答式試験における実践的な知識の使い方も示しています。

2 4A論文解法パターンテキスト

「4A論文解法パターン講義 P26」の問題演習用テキストとして使用します。

教育効果の高い
① 過去問等の
問題文

その問題を解く際の
② 目標
③ 重要条文

実際に答案を書く際に合格点を
確保し加点を狙うための
④ 答案作成上の
アドバイス

「4A」を使って、問題文のどこに着目してどのように
解き、答案を作成するかのプロセスを示した
⑤ 解答過程

そして問題文や再現答案等の
徹底的な分析に基づく
⑥ 講師作成答案例

により構成されています。

4A 論文解法パターン

<TAC司法試験講座>無断複製・無断転載等を禁じます。

<目標>

- ① 約定債権関係の処理手順を把握する。
- ② パンデクテン方式の使い方を把握する。

<重要条文>

- 1 贈与（549条～）
- 2 心裡留保（93条）
- 3 条件及び期限（127～137条）

<答案作成上のアドバイス>

- ① 【設問】では“三つ挙げ”るよう指定されていますが、3つ未満しか思いつかなくても部分点はとれますから、即不合格になるわけではありません。現実的には、上記重要条文のうち2つを挙げて、問題文の事情をある程度使えていけば合格できるでしょう。
逆に、“三つ”より多く挙げるのは、問題文の指定の仕方（あくまで“三つ”からして、少なくとも配点はされない）と解されます。
- ② 自然債務は、現実的には思いつかないが、使いこなせないでしょう。

<解答過程>

④ 当事者確定、言い分

⇒X「300万払え！」vsY「ヤダ！」 ∴【設問】から明らか。
→X：【設問】11 “XY間で…贈与する旨の契約が成立した” **法的構成**
→対立当事者間に契約関係あり（約定債権関係）
→契約各則（贈与～和贈）のうち、どれに当たるか？
→贈与（549条～）
⇒549条～の規定に従って処理する。

あてはめ

●講師作成答案例

講師作成答案例を、予備試験最終合格者が自分で加工してくれたものです。オレンジ色のマーカーは条文そのもの、黄色のマーカーは条文に関連する問題文の事情等。条文と問題文の事情を組み合わせるだけで論文答案が書けることが一目瞭然！

●最低ライン、合格ライン、加点事由等

太字がまず確実に書かなければならない最低ラインの論述で、これと通常の文字を合わせれば予備試験・法科大学院入試の合格ライン答案（目安）になります。斜めになっている文字は、中～上位合格を目指すための加点事由等です。

合格ラインも
一目瞭然！

●目標

何のためにこの問題を解くのか、目標を明示することで、この問題を解くことで伸ばすべき、論文本試験で求められる“能力”を明確化しています。知識を得るためだけに問題を解くのはもったいない！

●重要条文

論点単位ではなく、条文単位で問題を解けるようになることが、条文を使って問題を解くことが求められる本試験合格への最短ルートです。

●答案作成上のアドバイス

本試験現場における受験生の現実的な視点に立って、試験対策に特化した、得点につながるアドバイスをしています。

●解答過程

全ての論文式問題を、「4A（を具体化した解法パターン）」で解いていきます。各問題の解答プロセスは、中村講師が本試験現場における受験生の視点に立って講義で実演します。問題文・条文のどこに着目し、どのように考えて解きほぐし、答案を作っていくのか、解答プロセスの全てを実演・明示します。

4A論文解法パターンテキスト 刑事訴訟法
<TAC司法試験講座>無断複製・無断転載等を禁じます。

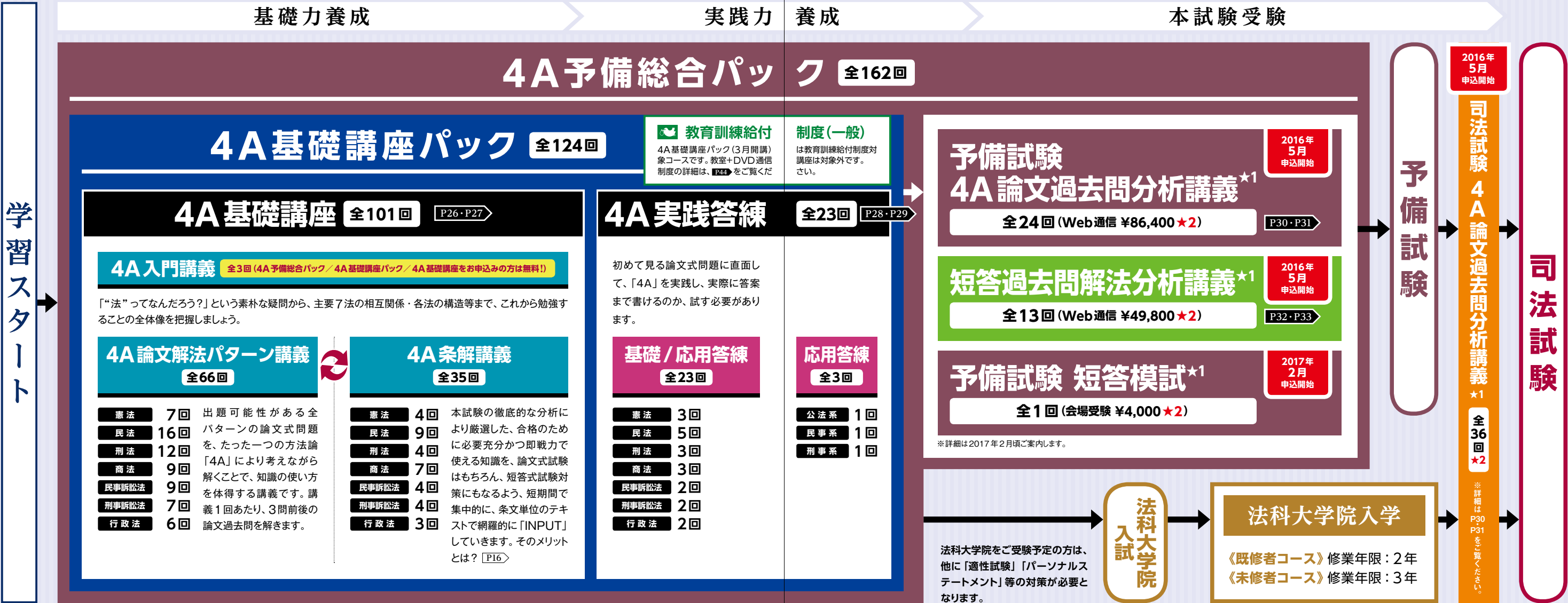
45 ウ 確かに、Xの「**総論**」は、Aの例示1と良く似ていたから、かなり特異的だったと思われるが、これは「**犯罪論**」と「**刑罰論**」とはいえない。
エ そしてXは、B.Cの職務質問を受けて「**盗み**」したが、これに清濁に応じる中で、**起行を否認し、自分は犯人ではない旨を申し立てており、逃走しようとする（刑事法14号）**気配は全くない。
オ よって、Xは、**準現行犯でもない**。
カ そうすると、本問現行犯逮捕は違法である。
3(1) ただし、**刑法第227条**が、**法定刑（5年以上の有期懲役）と「現行犯以上**
の罪に犯した者（刑法第227条、第228条）につき、**前条第11イ(2)アから**
すると、Xが「罪を犯したことを認るに足りる充分な理由がある場合、
また、Xは、犯人と疑われた以上、逃走しナイフ等の罪証隠滅のおそれがあるから、起行を否認し、職務質問の逮捕状を求めることができない」といえる。
とすると、緊急逮捕（第10条）の客観的事実はあきらかであるが、逮捕状の発付を求めたにすぎないとして、現行犯逮捕の違法は軽微なものにとどまるとも思
える。
45 12) しかし、緊急逮捕は、**厳格な制約の下、逮捕後「直ちに裁判官の逮捕状を求める手続」をとることを条件として、(令状)(憲法100条)**による逮捕として認められるものであるから、**直ちに手続をとったとの事情がない本問では、やはり違法が解明にとどまるとはいえない。**
4 よって、本件勾留請求は、**身柄拘束の期間制限（第18条、第20条～）**に反するとの事情もないが、認められるべきではない。
65 以上

法的知識ゼロから合格を目指す！

予備試験
法科大学院入試
司法試験

最短合格カリキュラム

TAC／Wセミナーでは、初学者の方・基礎からやり直しをされる方には「4A基礎講座パック」、「4A実践答練」を受ける余裕のない方には「4A基礎講座」のみ、全て揃った「4A予備総合パック」と、皆さんの環境・段階に応じた様々な学習プランを提供しています。どんなパックが自分に一番良いのか、お悩みの方は、



※諸般の事情により、カリキュラム、回数等が変更になる場合があります。予めご了承ください。

学習メディア&日程													
講義名		学習メディア		教室講座※1 (渋谷校)		個別DVD講座 (視聴日程 P240)		教室+DVD 通信講座※2		Web通信講座 (配信日程 P240)		DVD通信講座 (発送日程 P240)	
■ 4A入門講義				渋谷校(個別DVDクラス)		各校個別DVDクラス		渋谷校個別(DVDクラス)		Web通信		DVD通信	
■ 4A予備総合パック	■ 4A基礎講座パック	■ 4A基礎講座	■ 4A論文解法パターン講義	渋谷校(教室)		各校個別DVDクラス		渋谷校(教室)		Web通信		DVD通信	
		■ 4A条解講義		渋谷校(個別DVDクラス)		各校個別DVDクラス		渋谷校(個別DVDクラス)		Web通信		DVD通信	
		■ 4A実践答練		渋谷校(教室)		各校個別DVDクラス		渋谷校(教室)		Web通信		DVD通信	
	■ 予備試験 4A論文過去問分析講義			Web通信		Web通信		Web通信		Web通信		DVD通信	
	■ 短答過去問解法分析講義			Web通信		Web通信		Web通信		Web通信		DVD通信	
	■ 予備試験 短答模試												
予備試験 短答模試は、2017年2月頃ご案内します。													
※1 教室講座(渋谷校)開講日程。													
教室講座開講日		2月◆	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	20171月
開講日		18(木)	8(火)	8(金)	10(火)	10(金)	8(金)	5(金)	9(金)	4(火)	4(金)	9(金)	13(金)
※2 教室講座は上記「教室講座」の日程で開講します(フォロー用の講義DVDは、DVD通信講座の教材発送日程と共通です)。渋谷校以外の地区は、個別DVD+DVD通信講座となります。なお、一部の直営校・提携校では開講がございません。													
4A基礎講座パック(教育訓練給付制度対象コース)の開講日、初回発送日		教室講座開講日：3/8(火)・個別DVD視聴開始日：3/15(火)・通信講座初回発送日：3/14(月) なお「入門講義」(無料受講分)の視聴開始や発送日は日程表 P240をご確認ください。											
		無料体験入学											
		4A基礎講座を体験!											
		参加特典! 入会金1万円免除券 プレゼント!											
		左記「開講日」の日程で、 講義を無料体験できます!											
		日程・詳細は裏表紙											
		無料講座説明会											
		日程・詳細は裏表紙											

そして2017年の予備試験合格に必要な対策が次のページ P24・P25 もご確認ください。

全162回

4A予備総合パック

4A基礎講座パック 全124回

教育訓練給付
4A基礎講座パック(3月開講)対象コースです。教室+DVD通信制度の詳細は、P241をご覧ください。

制度(一般)
は教育訓練給付制度対象講座は対象外です。

4A基礎講座 全101回

P26・P27

4A入門講義

全3回(4A予備総合パック／4A基礎講座パック／4A基礎講座をお申込みの方は無料！)

「“法”ってなんだろう？」という素朴な疑問から、主要7法の相互関係・各法の構造等まで、これから勉強することの全体像を把握しましょう。

4A論文解法パターン講義 全66回

- 憲法 7回
- 民法 16回
- 刑法 12回
- 商法 9回
- 民事訴訟法 9回
- 刑事訴訟法 7回
- 行政法 6回

出題可能性がある全パターンの論文式問題を、たった一つの方法論「4A」により考えながら解くことで、知識の使い方を体得する講義です。講義1回あたり、3問前後の論文過去問を解きます。

4A条解講義 全35回

- 憲法 4回
- 民法 9回
- 刑法 4回
- 商法 7回
- 民事訴訟法 4回
- 刑事訴訟法 4回
- 行政法 3回

本試験の徹底的な分析により厳選した、合格のために必要充分かつ即戦力で使える知識を、論文式試験にもなるよう、短期間で集中的に、条文単位のテキストで網羅的に「INPUT」していきます。そのメリットとは？ P16

4A実践答練 全23回

P28・P29

初めて見る論文式問題に直面して、「4A」を実践し、実際に答案まで書けるのか、試す必要があります。

基礎／応用答練 全23回

- 憲法 3回
- 民法 5回
- 刑法 3回
- 商法 3回
- 民事訴訟法 2回
- 刑事訴訟法 2回
- 行政法 2回

応用答練 全3回

- 公法系 1回
- 民事系 1回
- 刑事系 1回

予備試験 4A論文過去問分析講義^{★1}

全24回(Web通信 ¥86,400^{★2})

2016年5月
申込開始

P30・P31

短答過去問解法分析講義^{★1}

全13回(Web通信 ¥49,800^{★2})

2016年5月
申込開始

P32・P33

予備試験 短答模試^{★1}

全1回(会場受験 ¥4,000^{★2})

2017年2月
申込開始

※詳細は2017年2月頃ご案内します。

法科大学院をご受験予定の方は、他に「適性試験」「パーソナルステートメント」等の対策が必要となります。

法科大学院入学

《既修者コース》修業年限：2年
《未修者コース》修業年限：3年

本試験受験

個別答案指導も充実！

合格者も
絶賛！

徹底した個別答案指導
で合格まで導きます！

※「個別答案指導」の詳細は P37 にてご確認ください。

Winner's Voice

2015年 司法試験合格



富田 興太郎さん

出身校
中央大学法科大学院(卒業)

中村先生の個別答案指導は、1対1で自分の書いた答案にコメントをくれたり、受験対策のスケジュールを確認してくれたり、今後どのように受験対策をしていけば良いか具体的な意見を聞くことができます。個別答案指導で指摘された点を意識して過去問の答案構成を繰り返すことで、答案作成能力を向上させることができましたし、受験が近づいた時は本試験への不安を相談するなど受験に関することを何でも相談して、最後まで合格へのモチベーションを維持することができました。

受講料

● 下記パックだけでなく、単科での申し込みも可能です。詳細は P42 にてご確認ください。

講義名	学習メディア	📺 教室講座		📀 個別DVD講座		📺+📀 教室+DVD通信講座		📺 Web通信講座		📀 DVD通信講座	
		通常受講料	大学生協・取組書店 割引受講料 (5% off)	通常受講料	大学生協・取組書店 割引受講料 (5% off)	通常受講料	大学生協・取組書店 割引受講料 (5% off)	通常受講料	大学生協・取組書店 割引受講料 (5% off)	通常受講料	大学生協・取組書店 割引受講料 (5% off)
■ 4A予備総合パック (全163回)		¥529,000	¥502,550	¥529,000	¥502,550	¥659,000	¥626,050	¥529,000	¥502,550	¥598,000	¥568,100
■ 4A基礎講座パック (全124回) 🇬🇧 (注)		¥421,000	¥399,950	¥421,000	¥399,950	¥524,000	¥497,800	¥421,000	¥399,950	¥472,000	¥448,400
■ 4A基礎講座 (全101回)		¥313,000	¥297,350	¥313,000	¥297,350	¥395,000	¥375,250	¥313,000	¥297,350	¥361,000	¥342,950
■ 4A実践答練 (全23回)		¥123,000	¥116,850	¥123,000	¥116,850	¥165,000	¥156,750	¥123,000	¥116,850	¥144,000	¥136,800

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。会員番号につきましてはTAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。

※上記受講料は、教材費・消費税(8%)が含まれます。 ※「コースNo.」「クラスNo.」につきましては、P42にてご確認ください。

(注)教室+DVD通信講座は教育訓練給付制度(一般)の対象ではありません。

★1:「予備試験 4A論文過去問分析講義」・「短答過去問解法分析講義」・「予備試験 短答模試」・「司法試験 4A論文過去問分析講義」の詳細は、後日「専用リーフレット」・「TAC／Wセミナーホームページ」にてご案内します。なお、「4A予備総合パック」をお申込みの方は、後日の別途手続は必要ございません。

★2:受講料(予定)【予備試験 4A論文過去問分析講義】…¥86,400 【短答過去問解法分析講義】…¥49,800 【予備試験 短答模試】…¥4,000 【司法試験 4A論文過去問分析講義】…¥129,600 ※上記受講料には、教材費・消費税(8%税込)が含まれます。 ※上記受講料はWeb通信講座(予備試験 短答模試は会場受験)の受講料です。※受講料は予定です。詳細は後日「専用リーフレット」・「TAC／Wセミナーホームページ」にてご確認ください。

「他資格合格者割引」や「他校学習経験者割引」など、多彩な割引制度もご用意しています。 割引制度の詳細はP43へGO！

中村講師がアドバイス！ コース選択のPOINT

TAC / Wセミナーでは、「学習に専念できる方」や「お仕事や学業と両立しながら」合格を目指すといった方へ向け、様々なバック・受講プランを提供しています。ここでは、中村講師がオススメコースの選択ポイントや各コースの詳細についてお伝えします。コース選びの参考にしてください。

また、不安や疑問がありましたら、TAC / WセミナーのHP上の「よくある質問」で解決できるかもしれませんし、中村講師のブログ「[司法試験：勝利のアルゴリズム](http://www.w-seminar.co.jp/shihou/shihou_qa.html)」の記事のコメント欄に書き込んでいただければ、中村講師が直接回答させていただきます。

よくある質問 Wセミナー 司法試験 検索
http://www.w-seminar.co.jp/shihou/shihou_qa.html

司法試験：勝利のアルゴリズム 中村充 ブログ 検索
http://ameblo.jp/4-algo-rhythm/

奇跡の方法論「4A」を習得！
リーズナブルに最短合格を目指したい方はこちら！

4A 基礎講座

▼ こんな方にオススメ ▼

（仕事と両立して学習される方など、可処分時間が少ない受験生）
（リーズナブルな受講料で最短合格を目指す方）

1週間あたりの平均コマ数：1コマ～2コマ

含まれる講義 ▶ ● 4A入門講義 (3回) ● 4A論文解法パターン講義 66回 ● 4A条解講義 35回

Web通信講座 通常受講料 **¥313,000**

※他の学習メディアの受講料については、P42にてご確認ください。

「4A 基礎講座」は
こう受けよう！

1 4A入門講義

2 4A論文解法パターン講義

3 4A条解講義

自己学習 短答過去問潰し

中村講師からの
ワンポイントアドバイス！



① 4A入門講義で全体像をつかんだ上で、メインの② 4A論文解法パターン講義を受けるのは、特に初学者の方には外せないところです。ただ、短答過去問をいきなり自力で“解こうとすること”（正解できなくてもOK）ができるなら、短答過去問潰しを③ 4A条解講義より優先したり、② 4A論文解法パターン講義と並行したりするのもあり！試験対策は、試験本番と同じこととその試験の過去問を解くことが最も効果的だからです。

「4A 基礎講座パック」を推薦！ 4A 基礎講座 +

「4A 基礎講座」と連動した「4A 実践答練」を合わせて受講していただくことで、さらなる相乗効果を図るのが「4A 基礎講座」して論文答案を継続的に書き、その答案を自分自身で客観的に採点・添削することが非常に難しいことは、私も受験生時代伸ばしたい方には、「4A 基礎講座」だけでなく、客観的な採点・添削が継続的に受けられる「4A 実践答練」も含む「4A

司法試験・予備試験・法科大学院入試を目指す
全ての方へオススメ！

本試験
セットになっ

4A 基礎講

▼ こんな方

（大学生、法科大学院生など比較
（本番を想定した答案

1週間あたりの平均コマ

含まれる講義 ▶ ● 4A入門講義 (3回) ● 4A論文
● 4A実践答練 23回

Web通信講座 通常受講料 **¥421,000**

※他の学習メディアの受講料については、P42にてご確認ください。

「4A 基礎講座パック」は
こう受けよう！

1 4A入門講義

2 4A論文解法パターン講義

3 4A条解講義

自己学習 短答過去問潰し

4 4A実践答練

さながらの答練が
たTACのスタンダード！

座パック

にオススメ ▼

較的可処分時間をとれる受験生）
練習会も受講したい方）

数：2コマ～3コマ

文解法パターン講義 66回 ● 4A条解講義 35回

中村講師からの
ワンポイントアドバイス！



② 4A論文解法パターン講義の復習に時間をとられて④ 4A実践答練を受講することが難しくなった場合は、④ 4A実践答練を② 論文解法パターン講義の受講が終わった2016年3月以降に受講するパターンも検討できます。



教育訓練給付制度（一般）

4A基礎講座パック（3月開講）は教育訓練給付制度対象コースです。教室+DVD通信講座は対象外です。制度の詳細は、P44をご覧ください。

4A 実践答練

座パック」です。自主的に制限時間を厳守に痛感しました。トップスピードで実力を基礎講座パック」を強くオススメします。

予備試験受験に必要な講義が
全て詰まったお得なパック！

4A 予備総合パック

▼ こんな方にオススメ ▼

可処分時間が十分にとれ、
（1年で予備試験最終合格を目指す受験專業の方）

1週間あたりの平均コマ数：3コマ～5コマ

含まれる講義 ▶ ● 4A入門講義 (3回) ● 4A論文解法パターン講義 66回 ● 4A条解講義 35回
● 4A実践答練 23回 ● 予備試験 4A論文過去問分析講義 24回
● 短答過去問解法分析講義 13回 ● 予備試験 短答模試 1回

※「予備試験 4A論文過去問分析講義」「短答過去問解法分析講義」の学習メディアは「Web通信講座」と「DVD通信講座」のみとなります。詳細はP22「学習メディア&日程」にてご確認ください。

Web通信講座 通常受講料 **¥529,000**

※他の学習メディアの受講料については、P42にてご確認ください。

「4A 予備総合パック」は
こう受けよう！

1 4A入門講義

2 4A論文解法パターン講義

3 4A条解講義

自己学習 短答過去問潰し

4 予備試験 4A論文過去問分析講義

5 4A実践答練

6 短答過去問解法分析講義

7 予備試験 短答模試

中村講師からの
ワンポイントアドバイス！



② 4A論文解法パターン講義の途中で解けるようになる予備試験論文過去問は、同講義中に指摘します。そしたら、同講義復習時に、その過去問について、自力で解こうとしてみた上で、④ 予備試験 4A論文過去問分析講義を受けてください。⑥ 短答過去問解法分析講義は、短答過去問潰しを前提に、補足的に未知の問題対策をするための講義ですが、これを受講してから短答過去問潰しを始め、その中で解法を訓練することも考えられます。

【ご注意】

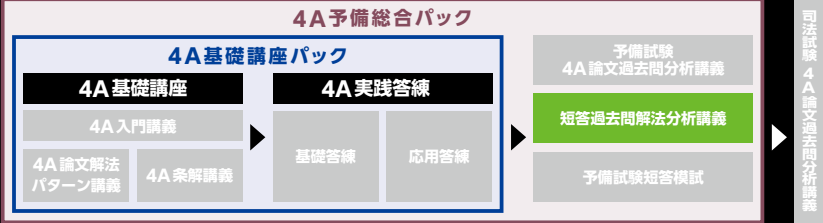
「4A 予備総合パック」は、1年で予備試験合格に必要な対策が全て含まれています。そのため、毎日コンスタントに5～6時間の学習時間（復習時間含む）が必要となりますので、ご自身の可処分時間（学習に充てられる時間）を十分にご確認のうえ、お申込みください。

短答過去問解法分析講義

全13回

【申込開始】2016年5月(予定)

【受講開始】2016年5月(予定)



ココがPOINT

01

さらなる進化を遂げた解法テクニック・プロセスを実演！

いかに知識過多の受験生でも“未知の問題”が全体の半分は出題される短答式試験で、知識がなくても正解するための10個の解法テクニックを使って解くプロセスを、中村講師が等身大の受験生の視点に立って実演します！

ココがPOINT

02

解法テクニックの徹底分析データ公開！

(新) 司法試験・予備試験全短答過去問につき、どの解法テクニックを使って、どこまで解ける問題なのか等を徹底分析したデータを示します。短答過去問をくり返し解く際に活用してください！

ココがPOINT

03

「一般教養科目」は全過去問の解法を解説！

予備試験の短答式試験の一般教養科目については、使用許諾をいただくことが非常に難しい英語と現代文の問題を除き、知識がない場合の解法を、サンプル問題から平成27年まで全過去問につき解説します。これだけでも予備短答の一般教養科目対策は充分すぎる！

司法試験・予備試験 短答過去問解法分析講義 全13回

カリキュラム	
講義時間 ▶ 全科目	約3時間/回
法律科目	憲法 1回
	民法 1回
	刑法 1回
	商法 1回
	民事訴訟法 1回
	刑事訴訟法 1回
行政法	行政法 1回
一般教養科目	サンプル問題 1回
	平成23～27年 5回(各1回)

使用教材

- 中村講師作成オリジナルレジュメ
- (推奨) 体系別短答式過去問集 (別売 早稲田経営出版)

受講料(予定)

¥49,800(全13回・Web通信)

受講料・講義日程・お申込み方法の詳細は、2016年5月より「短答過去問解法分析講義リーフレット」・「TAG／Wセミナーホームページ」にてご案内します。

短答式試験 合格者の声

- 一般教養の対策は範囲が膨大で何から手をつけて良いかわからなかったので、この講座は大変役に立ちました！今度は、全過去問に範囲を広げて実施して欲しいです。
- 手薄になりがちな商法で大いに役立ちました！下手に迷うことが少なくなったのは大きいと思います。
- 実にすばらしかった。多くの発見があり、その発見を活かすことで、数日間の努力で、一般教養の成績が二割アップしました。

- 本講座のテクニックは本試験会場で絶大な威力を発揮します。その証拠に私の予備短答式試験の点数はH26年の151点から217点まで上がりました。最後の2択まで絞れるのに点数に結びつかない、そんな方にオススメです。
- 本番で自信を持って解答できない問題も、この解法テクニックを使うことで最後まで勘に頼らず得点につながる行動をとり続けることができました。最後まで分からなかった問題についても、試験終了直前に解法テクニックを使って解いたところ、見事正解することができました。勘に頼らなくてよかったです。

中村講師が疑問をズバリ解決！

- Q** 法律科目の対策を優先するため、一般教養対策をできるだけ短時間でやりたいのですが、この講座を受講するだけで一般教養科目でどれくらいの点数をとれるようになるのでしょうか？
- A** 一般教養科目は短時間で効率よく対策することが重要です！
一般教養科目が苦手な方でも、60点中30点以上(平均点以上)とはれるようになることを狙っています。一般教養科目のうち、英語や理系科目など得意分野を1つでも持っている方なら、さらに高得点をとることも十分に可能です。
- Q** (新) 司法試験・予備試験の短答式試験対策は、この講義だけで万全ですか？
- A** 一般教養科目対策はこの講義のみで十分です！
一般教養科目については、この講義を受けながら短答全過去問を1回解くだけでも、受験生平均を大きく超えた対策をしたことになります。他方、法律科目については、短答過去問をくり返し解いて「完璧」にすることは当然の前提です。この講義は、短答過去問知識だけでは解けない未知の問題対策をするものだからです。

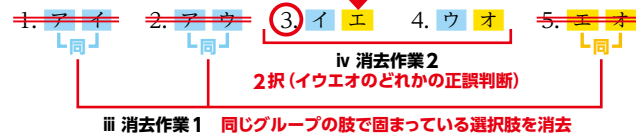
解法テクニックの一部を大公開！

解法① グループピング

問題 予備試験H23 [民法・商法・民事訴訟法] 第25問

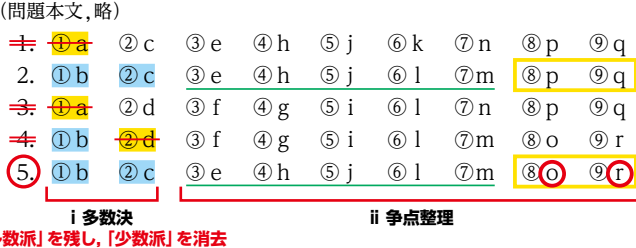
株式会社を各当事会社とする合併に関する次のアからオまでの各記述のうち、正しいものを組み合わせたものは、後記1から5までのうちどれか。(解答欄は、[No.27])

- ア. 吸収合併の場合、いわゆる合併差損が生ずる合併は、することができない。
- イ. 吸収合併の場合、存続会社は、消滅会社の株主に対し、合併対価を何ら交付しないこととすることができる。
- ウ. 吸収合併の場合、消滅会社の解散は、吸収合併の登記の前でも、悪意の第三者に対抗することができる。
- エ. 新設合併の場合、新設合併契約を承認した消滅会社の株主総会の決議に瑕疵があることを理由として新設合併の無効の訴えを提起するときは、設立会社を被告としなければならない。
- オ. 新設合併の場合、設立会社を株式会社としなければならない。



解法② 多数決→争点整理

問題 司法試験H27 刑法 10問 (予備試験H27 [刑法・刑事訴訟法] 第8問)



中村講師からのメッセージ

短答過去問解法分析講義とは？

私が受験生時代から経験的に開発してきた短答本試験問題の解法テクニックは、ご好評をいただいた『短答過去問解法テクニック講義』でも軽く紹介しましたが、その後、(新) 司法試験・予備試験全短答過去問を徹底的に分析し、その解法テクニックがどこまで通用するのか等の客観的データを蓄積したところ、驚くべき傾向が見えてきました。本講義では、その傾向に基づいてさらなる進化を遂げた解法テクニックを紹介するとともに、(新) 司法試験・予備試験全短答過去問の徹底分析データも全て公開します！これまで世に出た過去問分析が、いかに名ばかりの甘いものだったか…司法試験業界よ、これが「過去問分析」だ!!